

令和6年度 誠之会総会・記念講演・懇親会案内

～ 記念講演 ～

演題 「放送の昔と今」

来年は、ラジオ放送開始から100周年を迎えます。1925年（大正14年）3月22日午前9時30分に、日本初のラジオ放送が社団法人東京放送局（JOAK）から発信されました。

東京・芝浦の東京高等工芸学校内に設けた小さな仮設スタジオからはじまった日本の放送は100年の時を経てテレビからネットの世界へとその姿は変貌してきました。情報をいち早く伝え多くの人たちと共有する手段として発展してきた放送の昔と今、そしてこの先「放送」を待ち受けている時代とは？出来る限り皆様が興味を持っていただける話をさせて頂きたいと思います。お楽しみに。



プロフィール 川村 誠（かわむら まこと）(35期)

兵庫県出身、千歳高校35期、写真班、卒業アルバム委員。

東京農工大学工学部入学、卒業と同時にNHKに入局、報道カメラマンとして名古屋・岡山・長野・福岡・映像取材部（東京）でニュース・番組取材に従事。

1995年の阪神大震災取材のほか、1998年の長野五輪では白馬会場の取材を担当し「日の丸飛行隊・スキージャンプ団体金メダル」の歴史的瞬間を撮影。25年間の現場取材経験を経て、NHKの映像・資料を保存・展開するアーカイブス部勤務時に映像音声資料の保存提供システム構築に参画。

2014年から3年間、旭川放送局局長として地域の公共放送の理解促進に取り組む。

2020年9月、NHK放送博物館館長に就任。

2021年10月16日放送の「プラタモリ」に出演して、放送博物館を紹介。

～ 懇親会 ～

◆懇親会：会費3,000円 ～アトラクション オールディーズ&ハワイアンナイト～

会報誌「誠之」が繋いだ奇跡のコラボ

笹中おやじBAND 甘利 行也(33期) &

フラダンサー 飯野 深幸(19期 井熊 秀昭の長女)

「音楽のコミュニケーションそして元気に♥」をテーマに中学校の歴代PTA役員で活動10年目になるボランティアバンドと、父に届いた一昨年の会報誌「誠之」を見て「応援しているバンドメンバーに父の後輩がいる」ことを知ったフラダンサーの共演をお楽しみください。



笹中おやじバンド
 Gt:木村正人、Gt:本間明
 Vo:秋野隆、Ba:甘利行也(33期)
 Dr:鈴木優



フラダンサー 飯野深幸

◆日 時：2024年(令和6年)7月20日(土)17:00～20:30

◆会 場：※三茶しゃれなあどホール(世田谷区民会館別館)

※ご注意 「三茶しゃれなあどホール(世田谷区民会館別館)」は移転しております。お越しの際には、下記住所をご確認の上、お越しくださいませ。

〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-41-10 昭和信用金庫三軒茶屋支店4～6階（受付は4階）

☎ 03-3411-6636 最寄り駅：田園都市線・世田谷線 三軒茶屋駅